



# 眼形成眼窩外科の ご紹介

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター  
眼形成眼窩外科 笠井 健一郎

## 1.眼形成眼窩外科について

眼形成眼窩外科は、眼瞼および結膜、眼窩、涙道などの外眼部を主として扱う診療科です。

当科の存在は、聖隷浜松病院眼形成眼窩外科で部長を勤められた中村泰久医師および嘉島信忠医師の永年にわたるたゆまない努力による賜物であります。

この領域は、眼科および形成外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、口腔外科などとの境界領域ですが、この分野を専門とする施設は全国にも少ないのが現状です。

当科の最大の特徴は眼科専門医が視機能を考慮して診療を行うことと言えます。

簡単に言えば、眼科は眼球自体を扱い、眼形成眼窩外科は眼球の外を扱います。

## 2.対象疾患（病気）について

眼 瞼		結 膜	眼 球	眼 窩	涙 道
眼瞼下垂症	下眼瞼内反症				
上眼瞼皮膚弛緩症	下眼瞼外反症	結膜弛緩症	無眼球症	眼窩骨折	涙道閉塞症
睫毛乱生症	兔眼症	翼状片	小眼球症	眼窩腫瘍	涙嚢炎
睫毛内反症	眼瞼裂傷	結膜腫瘍	眼球瘻	甲状腺眼症	涙小管断裂
	眼瞼腫瘍				

## 3.週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	<b>手術</b> (局所麻酔/全身麻酔)	<b>手術</b> (全身麻酔)	<b>初診・再診</b>	<b>手術</b> (局所麻酔)	<b>初診・再診</b>
午後	<b>手術</b> (局所麻酔)	<b>手術</b> (局所麻酔)	<b>処置</b> <b>義眼外来</b> ※1 (※1 第4水曜日のみ)	<b>緊急手術</b> ※2 <b>緊急処置</b> ※2 (※2 第3木曜日を除く)	<b>処置</b>

## 4.外来について

### 1 外来日

『初診』および『再診』は水曜日の午前、金曜日の午前です。

『処置』は水曜日の午後、木曜日の午後、金曜日の午後です。

『義眼外来』は毎月第4水曜日の午後です。義眼調整はアツザワプロテーゼと協力して行います。

### 2 場 所

2階Dブース 8番眼形成眼窩外科診察室

**3 診察室設備**

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・一眼レフデジタルカメラ EOS 8000D 0019C001 (Canon)
- ・ボンノスコープ 充電式ブライツコープ BS-III LED (ナイツ)
- ・細隙灯顕微鏡 ゴールドマンスリットランプ 900 (ハーグストレイト) (借用中)
- ・電動患者椅子 コードレス KK-100S (イナミ)
- ・頭蓋骨分解模型 QS7/9E (Somso)
- ・眼球模型 CS2/2 (Somso)
- ・鼻腔、4倍大・2分解、内視鏡検査用術説明用モデル W42525 (3B)

**4 処置室設備**

全例手術用顕微鏡を使用し、正確かつ安全な処置を心がけております。

- ・眼科手術用顕微鏡 S22 (カールツァイスメディック)
- ・ドクターズツール HY-1100 (タカラベルモント)
- ・眼科用電動式手術台MEPROJr. DR-110N (タカラベルモント)
- ・電気メス サージスタットTM (コヴィディエンジャパン)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研)
- ・多項目モニタ 生体情報モニタ IntelliVue MP5 (フィリップスエレクトロニクスジャパン)
- ・処置台 処置カート BH-2151W

**5 主な外来スタッフ**

眼形成眼窩外科医師、外来看護師、視能訓練士 (ORT)、医師業務作業補助者 (MA)、クラークなど

**5.手術について****1 『手術 (局所麻酔)』**

月曜日の午前午後、火曜日の午後、木曜日の午前です。  
日帰りで行っています。

**2 『手術 (全身麻酔)』**

火曜日の午前、(月曜日の午前)です。  
入院で行っています。

**3 場所**

3階 手術室

**4 手術室設備**

全例手術用顕微鏡を使用し、正確かつ安全な手術を心がけております。

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・録画システム メディカルビデオレコーダー MDR-600HD (池上)
- ・コントラバス型手術用顕微鏡 手術用顕微鏡 OME-8000 (オリンパス)
- ・コントラバス型手術用顕微鏡 手術用顕微鏡 OME-9000 (オリンパス)
- ・マイクロサージャリー電動油圧ツール マイクロサージャリースツール DR-010N (タカラベルモント)
- ・眼科用電動式手術台 MEPRO III (メプロ3) (タカラベルモント)
- ・電気メス ForceFX 8CAS (コヴィディエンジャパン)
- ・電動式骨鋸 コアコンソール 5400-050-000 (ストライカー)
- ・眼科用冷凍手術ユニット クライオマチック (キーラー・アンド・ワイナー) (借用中)
- ・涙道内視鏡システム 3CMOS HDカメラ FC-304 (ファイバーテック) (準備中)
- ・鼻内視鏡システム VISERA ELITE 高輝度光源装置 CLV-S190 (オリンパス) (準備中)
- ・超音波手術器 SONOPET UST-2001 5450-851-000 (ストライカー) (準備中)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研) (準備中)

**5 主な手術スタッフ**

眼形成眼窩外科医師、麻酔科医師、手術室看護師、外来看護師、臨床工学士 (ME) など

## 6.入院について

### 1 場所

- 7階 南7病棟
- 4階 北4病棟 (乳幼児の場合)

### 2 病室の種類

- ・個室
- ・4人部屋

### 3 病棟設備

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研) (準備中)
- ・回診車 とっても静かな処置車 TSS-B

### 4 主な病棟スタッフ

眼形成眼窩外科医師、病棟看護師、病棟担当薬剤師、  
看護助手、医師事務作業補助者 (MA)、事務補助など



## 7.初診予約手順のご案内

当科は医師が1名のため、『初診』、『再診』、『処置』、『義眼外来』、『手術』はすべて完全予約制です。大変お手数をおかけいたしますが、初めて当科の受診をご希望される患者さんは地域医療支援・連携センター経由で必ずご予約をお取りください。

### 1 通常の初診予約手順

- ①紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター (直通FAX 027-322-5925) へ診療情報提供書および事前予約申込書 (FAX専用) をFAXしてください。
- ②地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。
- ③地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。
- ④紹介元の医療機関より患者さんへ予約の日時をお知らせください。

### 2 緊急を要する場合の初診予約手順

- ①紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター (直通TEL 027-322-5835) へまずは直接お電話でご相談ください。

#### 【眼形成眼窩外科医師が電話に対応できる場合】

- ②医師同士で直接お話し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。

#### 【眼形成眼窩外科医師が電話に対応できない場合】

- ②紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター (直通FAX 027-322-5925) へ診療情報提供書をFAXしてください。
- ③地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。
- ④地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へお電話でご予約の日時をお知らせいたします。

## 8.初診予約変更手順のご案内

### 1 初診予約変更手順

- ①患者さん（またはご家族）より地域医療支援・連携センター（直通TEL 027-322-5835）へ直接お電話ください。
- ②地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を変更させていただきます。
- ③地域医療支援・連携センターより患者さん（またはご家族）へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。
- ④地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へ予約日時の変更をご連絡させていただきます。

## 9.再診予約変更手順のご案内

### 1 再診予約変更手順

- ①患者さん（またはご家族）より高崎総合医療センター（代表 027-322-5901）へお電話ください。
- ②交換台に眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田へつなぐようお願いください。
- ③眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田と眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を変更させていただきます。
- ④眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田より患者さん（またはご家族）へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。



眼形成眼窩外科医師

か さ い けん いちろう  
笠井 健一郎

山形大学医学部医学科 平成13(2001)年卒業  
東京医科大学眼科学教室出身



#### 職歴

- 2001年 山形大医学部医学科 卒業  
横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター 初期臨床研修医
- 2002年 横浜市立大学医学部附属病院 初期臨床研修医
- 2003年 横浜市立大学医学部附属病院眼科 常勤診療医
- 2005年 東京医科大学病院眼科 臨床研究医
- 2006年 立川総合病院眼科 常勤医
- 2007年 東京医科大学病院眼科 助教
- 2009年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 クリニカルフェロー
- 2010年 東京医科大学病院眼科 助教
- 2012年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 医員
- 2013年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 主任医長
- 2016年 国立病院機構高崎総合医療センター眼形成眼窩外科

#### 所属学会

- 日本眼科学会(JOS)
- 日本眼科手術学会(JSOS)
- 日本眼腫瘍学会(JSOO)
- 日本眼形成再建外科学会(JSOPRS)
- 日本涙道・涙液学会(JSLT)
- 日本眼科医会(JOA)
- 群馬県眼科医会
- 高崎市眼科医会

#### 特記すべき医療機能

眼形成眼窩外科一般、眼腫瘍

#### 認定医・指導医・専門医

- 日本眼科学会専門医
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医
- 眼科PDT認定医
- 視覚障害者用補装具適合判定医
- がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修修了
- A型ボツリヌス毒素製剤ボツクス® 講習実技セミナー(眼瞼痙攣片側顔面痙攣)修了
- 日医生涯教育認定医

#### 診療ポリシー

日常の臨床だけでなく、学会活動なども積極的に参加しています。

日々向上に努めております専門的な技術と知識が、少しでも患者さんの人生のお役にたてれば大変幸いです。

遠慮なさらずに何でもご相談ください。  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ホームページ

[http://www.tnho.jp/shinryoka\\_cat/s\\_gankageka\\_c](http://www.tnho.jp/shinryoka_cat/s_gankageka_c)